令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	47	事業No.	39		
事務事業名	交通災害共済事業	会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	危機管理室	開始	S43	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			
	法令・例規等	○	長野県民交通災害共済条例	

事業目的		
	対象	市民
	意図	交通事故により市民が負傷した際、見舞金を支給し経済的負担を軽減します。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	交通災害共済加入率は全県的に減少傾向が続いており、市民の万が一の備えとして、また共済制度の継続の面からも、加入率向上を図っていく必要があります。加入率向上には、各地区まちづくり委員会等との連携が必須であり、制度や利点などの詳細情報を各団体と共有するとともに、全市民への情報提供を行っていく必要があります。

2年度取組

取組内容

・市内全世帯への交通災害共済の申込書およびチラシの配付を行い加入の促進を行います。
・各地区まちづくり委員会へ加入促進の依頼を行います。
・共済組合においても新聞広告やテレビＣＭ等の広報活動を展開します。

経費の内容	事業費(千円)
加入事務報償金	1,974
チラシ印刷代	185
郵送代	2,967
加入促進広告	176
会計年度任用職員人件費	589
その他の経費	476

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
共済加入者	人	51,000	50,388	51,000	48,616	48,000		50,000	
見舞金請求事務処理	件	120	123	120	140	100		100	
加入促進広報	回	3	4	3	4	2		3	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	6,367
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	3,474
一般財源	2,893

特定財源内訳及び補足事項

（そ）負担金　3,474千円
※長野県民交通災害共済組合より事務負担金として、一般会員一人当たり80円、学童会員一人当たり20円、チラシ印刷費として１枚5円の40,000枚分が負担される。

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	1	3	589 0	会計年度任用職員人件費
2	1	2	1	11	11	1	5,778 0	交通災害共済費
3								
4								
5								
6								
7								